

せんだい都市交通プラン

実施プログラムの進捗状況

※令和 4 年 9 月末時点

目 次

1. 実施プログラム	1
2. 実施プログラムの進捗状況	3
方針1 質の高い公共交通を中心とした都市交通の充実.....	3
方針2 賑わい創出に向けた都心交通環境の再構築.....	7
方針3 多様な都市活動を支える交通政策の推進.....	8

1. 実施プログラム

: 実施
 : 検討
 : 検討状況に応じて実施に移行する施策
 ● : 実施主体
 ○ : 関係者

方針1 質の高い公共交通を中心とした都市交通の充実	実施時期				事業種別			施策実施の役割分担					
	R3年度	R7年度	R8年度	R12年度	新規	継続	拡充	市民・利用者・企業		交通事業者	行政		
								市民	企業・団体等	交通事業者	交通管理者	仙台市・関係行政機関	
(1) 持続可能な公共交通ネットワークの構築													
施策1	持続可能な路線バス・地域交通ネットワークの構築	地域公共交通計画策定	計画の推進	地域公共交通計画見直し	計画の推進	○			○		●	○	●
施策2	バス幹線区間の設定と設定区間における利便性向上策の実施	バス幹線区間設定		バス幹線区間設定		○				○			●
		設定区間における利便性向上策検討・実施				○				●	●		●
施策3	フィーダーバスの利便性向上	ネットワーク再編の検討				○				○			●
		乗り継ぎ時刻表の掲示・接続時刻表の配布					○			●			
(2) 公共交通のさらなる利用しやすさの向上													
施策4	バス待ち環境の整備	スマートバス停の導入・バス待ち環境整備					○		○	●			●
施策5	既存鉄道の機能強化	仙台駅前広場再整備				○	○			○			●
		泉区役所建替えと合わせた泉中央駅周辺交通環境改善検討・整備							●	○			●
		鉄道機能強化に関する検討					○			○			●
施策6	公共交通の情報提供や案内誘導の改善	情報提供・案内誘導の改善検討					○			●			●
		路線バス共通ナンバリング導入検討					○			●			○
施策7	運賃施策等による公共交通利用の促進	各種運賃制度等の継続					○			●			●
		新たな運賃施策等の検討					○			●			●
施策8	キャッシュレス決済の利活用の促進	IC乗車券の導入促進・キャッシュレス決済等の検討					○			●			●
施策9	駅やバス・地下鉄車両等のバリアフリー化	鉄道駅におけるバリアフリー化の検討								○			●
		誰にでも使いやすい移動車両等の導入								●			○
(3) みんなで育てる地域交通													
施策10	地域交通による地域が主体となった移動手段の確保・充実	「みんなで育てる地域交通乗り乗り事業」の実施						○	●	○	●		●
施策11	地域交通と路線バス等をつなぐ交通結節点整備	交通結節点整備に向けた検討					○		●	○			●
(4) モビリティ・マネジメント等の実施による公共交通の利用促進													
施策12	モビリティ・マネジメント等(せんだいスマート)の推進	せんだいスマート各種施策の実施						○		●	●		●

2. 実施プログラムの進捗状況

方針1 質の高い公共交通を中心とした都市交通の充実

(1) 持続可能な公共交通ネットワークの構築



施策	実施時期	進捗状況(R4.9月末時点)				今後の予定・課題等
		R3年度	R7年度	R8年度	R12年度	
施策1	持続可能な路線バス・地域交通ネットワークの構築	地域公共交通計画策定	計画の推進	地域公共交通計画見直し	計画の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・R4年3月に「仙台市地域公共交通計画」を策定【仙台市】 ・「地域公共交通計画」の策定に係る助言および「公共交通確保維持改善事業費補助金（地域公共交通調査事業）」による、策定・調査に要する経費の支援【関係行政機関】 ・「地域公共交通利便増進実施計画」の策定および各種施策の実施に向けた検討【仙台市】 ・社会情勢の変化や、立地適正化計画等の関連計画を踏まえた計画の見直しを適宜実施【仙台市】 ・「地域公共交通利便増進実施計画」の策定に係る助言および「公共交通確保維持改善事業費補助金」により、調査に要する経費の支援【関係行政機関】
施策2	バス幹線区間の設定と設定区間における利便性向上策の実施	バス幹線区間設定		バス幹線区間設定		<ul style="list-style-type: none"> ・バス幹線区間及びバス準幹線区間の複数事業者が運行する区間（八木山ライン：仙台駅～高等裁判所前～八木山動物公園駅）における、ダイヤ調整による利便性向上策の検討【宮城交通・交通局・仙台市】 ・停留所の増設（仙台北郵便局前、青葉消防署前、宮城学院前（⑦番））【宮城交通】 ・八木山ラインにおける、ダイヤ調整による利便性向上策を位置づけた「仙台市地域公共交通利便増進実施計画」の策定【仙台市】 ・北山トンネル経由のバス幹線区間の具体化について検討【宮城交通】 ・バス幹線区間及び準幹線区間における利便性向上につながる施策について、交通事業者等と協議・検討【仙台市】 ・連節バスの導入について検討【宮城交通】
施策3	フィーダーバスの利便性向上	ネットワーク再編の検討				<ul style="list-style-type: none"> ・虹の丘団地線の延伸による「宮城野原線」の新設【宮城交通】 ・インターネットを活用した乗り継ぎ案内の導入【宮城交通】 ・仙台西部ライナー、仙台東部ライナー、みやぎ蔵王山麓アクセス線、仙台エアポートリムジンバスの時刻表や経路図等についてオープンデータとして公開【タケヤ交通】 ・仙台空港におけるデジタルサイネージでの情報提供を実施【タケヤ交通】 ・フィーダー区間における利便性向上策の実施に向け、交通事業者等と協議・検討を実施【仙台市】 ・バスLCD表示機の更新を実施【交通局】 (東西線バス：R4年度下期予定、南北線バス：R5年度予定) ・オープンデータ出力のためのバスロケーションシステム改修をR4年度下期に実施し、GTFS-RTを含めたオープンデータをR5年度に公開予定【交通局】 ・仙台空港以外の場所におけるデジタルサイネージでの情報提供について、実施可否も含め年度内をめぐり検討【タケヤ交通】

(2) 公共交通のさらなる利用しやすさの向上

施策	施策内容	実施時期				進捗状況(R4.9月末時点)	今後の予定・課題等
		R3年度	R7年度	R8年度	R12年度		
施策4	バス待ち環境の整備					<ul style="list-style-type: none"> ・スマートバス停関係のメーカーとの打合わせを実施および関係セミナーを聴講【交通局】 ・R3年度に広告付きバス停を14か所整備【交通局】 ・バス停の上屋およびソーラーバス停の建替・修繕を実施（[R3年度]建替：1件、修繕：7件、ソーラーバス停修繕：77件[R4年度]修繕：11件）【宮城交通】 ・仙台西部ライナーのタケヤ交通本社前バス停にバス待合室（トレーラーハウス）を設置【タケヤ交通】 ・R4年度下期に広告付きバス停の設置工事を実施【交通局】 ・R5年度以降の広告付きバス停の整備計画について民間事業者と引き続き協議【交通局】 ・ソーラーバス停の導入を予定（7件）【宮城交通】 ・施策の取組みについて、交通事業者と継続して検討【仙台市】 	
施策5	既存鉄道の機能強化	仙台駅前広場再整備				<ul style="list-style-type: none"> ・地下鉄仙台駅とバスターミナル、ペDESTリアンデッキを結ぶバリアフリールートについてはR3年7月に供用を開始。現在はバスターミナル内中央交通島とペDESTリアンデッキを結ぶエスカレーター整備工事を実施中。【仙台市】 ・R3年度に、高齢者などの乗り継ぎ利便性向上のため、JR仙台駅構内の仙石線ホームまでのバリアフリー経路整備を実施したJR東日本に対し、補助金を交付【仙台市】 ・R4年度当初に『泉区役所建替事業連絡調整会議』の下部組織として交通部会を立ち上げ、上半期は部会を3回開催。キスアンドライドスペースの夕方混雑対策や一般来庁車の円滑な出入庫に向けた複数出入口の設置、泉中央駅バスターミナルの混雑緩和を図るための一部機能分担など、交通環境改善検討・整備に取り組み、基本計画（骨子）を策定【仙台市】 ・JR福田町駅について、R3年度からJR東日本が駅と自由通路の位置、レイアウト等について検討し、仙台市は、地域と意見交換を行いながら駐輪場や歩道など駅周辺施設について検討【仙台市・JR】 ・バスターミナル拡張について、R5年4月の路線バスダイヤ改正に合わせ全面供用開始を予定。【仙台市】 ・泉中央駅周辺交通環境改善検討・整備については、R4年度末に基本計画策定、R8年度に新庁舎竣工、R9年度に外構等竣工および交通環境改善整備を完了予定【仙台市】 ・市、区および開発事業者等との密接な連携による良好な公共交通の構築【企業・団体等、交通事業者、仙台市】 ・福田町駅のバリアフリー化について継続して、JR東日本と仙台市が連携して検討【仙台市・JR】 	
		泉区役所建替えと合わせた泉中央駅周辺交通環境改善検討・整備					
		鉄道機能強化に関する検討					

施策6	公共交通の情報提供や案内誘導の改善	情報提供・案内誘導の改善検討	<ul style="list-style-type: none"> 標準的なバス情報フォーマット（GTFS-JP）で市バスの情報を仙台市オープンデータカタログサイト上で公開【交通局】 どこバス仙台のモニター調査を実施【交通局】 R4年2月に「運行情報リアルタイム配信サービス」の試験運用を実施【タケヤ交通】 YouTubeにて仙台駅東口バスターミナル及び仙台駅西口バスターミナルの経路の動画を配信【タケヤ交通】 「仙台市歩行者系案内誘導サイン等基本方針」に基づき、関係各所との協議を実施【交通局・仙台市】 仙台駅西口再整備に伴う歩行者系案内誘導サイン修正設計業務委託を実施（R4.9完了）【仙台市】 市内1事業者に対し、GTFS-RT対応のため、地域公共交通確保維持改善事業費補助金（新モビリティサービス推進事業）の交付決定【関係行政機関】 	<ul style="list-style-type: none"> R4年度下期にどこバス仙台の英語対応、オープンデータ出力のためのバスロケーションシステム改修を実施【交通局】 仙台市オープンデータカタログサイトについて、ダイヤ改正の都度、データを更新令和5年度にGTFS-RTを含めたオープンデータを公開予定【交通局】 「運行情報リアルタイム配信サービス」とバスロケーションとの連動を検討（GTFS-RTについても検討）【タケヤ交通】 仙台駅西口再整備に伴う歩行者系案内誘導サイン設置工事を青葉区・宮城野区で実施（R5.3完了予定）
		路線バス共通ナンバリング導入検討	<ul style="list-style-type: none"> 大人から子供までより分かりやすい行き先表示として、路線バスのナンバリング導入済【交通局】 	<ul style="list-style-type: none"> 路線バスのナンバリングについて継続して実施【交通局】 路線バスの先行や方面、主要な経由地が分かりやすくなるような共通ナンバリングについて、交通事業者と継続して検討【仙台市】
施策7	運賃施策等による公共交通利用の促進	各種運賃制度等の継続	<ul style="list-style-type: none"> 「120円パッケ一日乗車券」を仙台MaaSで試験販売【宮城交通・交通局】 地下鉄一日乗車券の販売を継続【交通局】 都心バス均一運賃制度の継続【宮城交通・交通局・仙台市】 市中心部地下鉄均一運賃（210円）の継続【交通局・仙台市】 敬老乗車証制度の運用【仙台市】 路線バス一日乗車券（MIYAKOH FCバス）の販売【宮城交通】 「環境定期券制度～休日カルガモ家族～」の継続【宮城交通・交通局】 仙台東部ライナーにおける一日乗車券の設定・販売【タケヤ交通】 市バス、宮城交通バス、地下鉄の仙台市内区間を無料で利用できるふれあい乗車証、福祉タクシー利用券、自家用車燃料費助成券の交付を実施【仙台市】 るーぶる仙台一日乗車券、るーぶる仙台・地下鉄共通一日乗車券、仙台まるごとバスを継続また、各種チケットについて、仙台MaaSやTOHOKU MaaSに参加【仙台市】 icscaポイント制度の見直しについて検討【宮城交通・交通局】 公共交通の利用促進に向け、R4年9月実施の交通フェスタにおいて公共交通機関を利用して来場した方へ、協力店舗で利用できるクーポンの配布を実施【仙台市】 	<ul style="list-style-type: none"> 都心バスや地下鉄の均一運賃制度を継続して実施するとともに、対象エリアや運賃設定等について、引き続き検討【宮城交通・交通局・仙台市】 「120円パッケ一日乗車券」の仙台MaaSでの継続販売の検討【交通局】 敬老乗車証制度の持続的な制度の運用に向けた、制度のあり方の検討【仙台市】 10/1から「MIYAKOH FCバス」を「宮交休日一日乗車券」へ名称変更し、他事業者と連携した特典を追加【宮城交通】 仙台西部ライナーにおいても秋保温泉エリアでの一日乗車券導入を検討【タケヤ交通】 令和5年度3月末をもってicsca「基本ポイント」の付与を終了予定（「乗継ポイント」については継続予定）【交通局】 公共交通利用者の優遇策の検討および乗り継ぎ抵抗を低減する運賃制度の検討・実施について、継続して検討【仙台市】 るーぶる仙台一日乗車券、るーぶる仙台・地下鉄共通一日乗車券、仙台まるごとバスについて、継続して実施するとともに、利便性のさらなる向上を目指して検討を進める【仙台市】 R4年実施の公共交通の利用促進策の結果を踏まえ、連携イベントや協力店舗の拡大等について検討を行い、継続した取り組みとなるよう、企業、団体等と連携しながら検討【仙台市】
		新たな運賃施策等の検討		
施策8	キャッシュレス決済の利活用の推進	IC乗車券の導入促進・キャッシュレス決済等の検討	<ul style="list-style-type: none"> JR東日本TOHOKU MaaSにて仙台まるごとバス等を販売【仙台市】 「120円パッケ一日乗車券」を仙台MaaSで試験販売【交通局】 実証実験として「地下鉄一日乗車券」を仙台MaaSで販売【交通局】 路線バス一日乗車券（MIYAKOH FCバス）のデジタル乗車券導入 IC路線の拡大【宮城交通】 R3.4月 高速古川線、高速鳴子線、高速加美線 R4.4月 高速盛岡線 R4.9月 高速宮古線、高速釜石線 仙台西部ライナー、仙台東部ライナー、みやぎ蔵王山麓アクセス線、仙台エアポートリムジンバスの全路線においてキャッシュレス決済を導入【タケヤ交通】 	<ul style="list-style-type: none"> 仙台MaaSでの新券種販売について検討【交通事業者・仙台市】 ICカード乗車券未導入のバス事業者と意見交換を行い、引き続き導入を検討【仙台市】

施策9	駅やバス・地下鉄車両のバリアフリー化	鉄道駅におけるバリアフリー化の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・JR福田町駅について、R3年度からJR東日本が駅と自由通路の位置、レイアウト等について検討し、仙台市は地域と意見交換を行いながら駐輪場や歩道など周辺施設について検討【仙台市・JR】 ・JR仙台駅について、仙石線ホームまでのバリアフリー経路整備として、仙石線連絡E Vを供用開始(R3.10.30)【JR】 ・仙台市内を運行する車両への車椅子スペース設置【JR】 ・「第3期仙台市交通局バリアフリー特定事業計画」に基づき、以下の取組を実施【交通局】 <ul style="list-style-type: none"> ○南北線客用トイレについて、出入口の段差を解消し、ひろびろトイレを含めた改修（黒松駅、愛宕橋駅、長町一丁目駅） ○南北線ホーム～コンコース間下りエスカレーターの増設（台原駅） ○駅のホームと車両との隙間の縮小（長町南駅） ○電照式標識5箇所、上屋1基、広告付きバス停14箇所設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・JR福田町駅のバリアフリー化について継続して、JR東日本と仙台市が連携して検討【仙台市・JR】 ・「第3期仙台市交通局バリアフリー特定事業計画」に基づき、下記のバリアフリー化を推進・実施【交通局】 <ul style="list-style-type: none"> ○南北線ホーム～コンコース階への下りエスカレーター増設 <ul style="list-style-type: none"> R4年度：2駅（八乙女駅、五橋駅） R5年度：2駅予定（愛宕橋駅、河原町駅） ○駅のホームと車両との隙間の縮小 <ul style="list-style-type: none"> R4年度：2駅（仙台駅、長町一丁目駅） R5年度：4駅予定（泉中央駅、勾当台公園駅、広瀬通駅、長町駅） ○電照式標識や広告付きバス停・上屋・ベンチの整備
		誰にでも使いやすい移動車両等の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ノンステップバスの導入（R3年度：25台）【交通局】 (※ R3年度末時点ノンステップバス導入状況：ノンステップバス車両数/バス総車両数=402台/466台=86.3%) ・ノンステップバスの導入(R3年度：3台、R4.9月時点：3台)【宮城交通】 (※ R4年9月末時点ノンステップバス導入状況：ノンステップバス車両数/バス総車両数=151台/225台=67.1%) ・仙台西部ライナー(7台)、仙台東部ライナー(3台)において全車両ノンステップバス導入【タケヤ交通】 ・令和3年度「訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金」により、ノンステップバス導入を補助【関係行政機関】 ・地下鉄南北線新型車両にて車両とホームとの段差の縮小、各車両での車椅子スペース設置等のバリアフリー化を実施できるよう設計【交通局】 	<ul style="list-style-type: none"> ・R4年度末にノンステップバス23台を導入予定【交通局】 ・R5.2月にEVバス2台導入予定【宮城交通】 ・R5.3月にノンステップバス5台導入予定【宮城交通】 ・R6年度より南北線新型車両の運用開始予定【交通局】 ・「せんだい都市交通プラン」の中間年であるR7年度までに南北線新型車両3編成を導入予定【交通局】 ・「せんだい都市交通プラン」の計画期間であるR12年度までに南北線新型車両全編成を導入予定【交通局】 ・R4年度、「訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金・地域公共交通確保維持改善事業費補助金」により、継続してノンステップバス導入を補助予定【関係行政機関】

(3)みんなで育てる地域交通

施策	施策内容	実施時期				進捗状況(R4.9月末時点)	今後の予定・課題等
		R3年度	R7年度	R8年度	R12年度		
施策10	地域交通による地域が主体となった移動手段の確保・充実					<ul style="list-style-type: none"> ・地域主体で地域交通の導入を検討している新川地区(試験運行)、秋保地区(試験運行)、坪沼地区(試験運行)、燕沢地区(本格運行)、生田地区(運行計画策定)の5地区について、専門家派遣や必要経費に対する技術的・財政的な支援を実施【仙台市】 ・田子・余目地区、岡田地区、鶴巻地区、六郷・沖野地区、六郷東部地区、郡山地区、泉西部地区の合計7地区において、意見交換会を実施【市民・仙台市】 ・地域交通を導入している4地区において、元気乗り乗り割引（高齢者や障害者等に向けた割引運賃）を設定し、運行【市民・仙台市】 	<ul style="list-style-type: none"> ・下記のとおり、地域交通の導入・実証実験を実施【市民・仙台市】 <ul style="list-style-type: none"> ○燕沢地区：本格運行継続 ○新川地区、坪沼地区：実証運行実施中R5年度より本格運行予定 ○秋保地区、生田地区：試験運行実施中 ・R3年度意見交換実施地区のうち地域交通導入の意向を示した地区について、運営組織の立ち上げや運行計画策定等の支援を実施予定【市民・仙台市】 ・引き続き、高齢者や障害者等に向けた割引運賃（元気乗り乗り割引）を支援【市民・仙台市】 ・ICカード乗車券の導入やマイナンバーカード等と連携について、他都市事例等の情報収集【市民・仙台市】
施策11	地域交通と路線バス等をつなぐ交通結節点整備					<ul style="list-style-type: none"> ・既存のバス停や鉄道駅を乗降ポイントとして設定【市民・仙台市】 ・運営検討会等で住民ニーズを把握し、バスや鉄道への乗り継ぎがしやすい医療施設や商業施設等を乗降ポイントとして設定【市民・仙台市】 	<ul style="list-style-type: none"> ・青葉区雨宮の商業施設と連携した乗り継ぎ停留所の設置の検討【宮城交通】 ・住民ニーズを把握したうえで、必要に応じた交通結節点の整備について検討【市民・仙台市】 ・継続して医療施設や商業施設等と連携した乗り継ぎ停留所の設置に努める【市民・仙台市】

(4)モビリティ・マネジメント等の実施による公共交通の利用促進

施策	施策内容	実施時期			進捗状況(R4.9月末時点)	今後の予定・課題等
		R3年度	R7年度	R8年度		
施策12	モビリティ・マネジメント等(せんだいスマート)の推進	せんだいスマート各種施策の実施			<p><住民モビリティ・マネジメント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・R3年度に地元町内会長やPTAなどと意見交換を行いながら、自発的な行動変容を促すための各種ツールを作成し、R4年度に対象世帯に配布また、各種ツールなどの効果検証を実施【仙台市】 <p><転入者モビリティ・マネジメント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市への転入者に対し、仙台市内のバス路線図や公共交通の案内などの情報が掲載されている資料の配布による利用促進に向けた取り組み実施【仙台市】 <p><学生・生徒モビリティ・マネジメント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・R4年3月に東北学院大学と連携し、WEB版情報マップを作成【仙台市】 <p><公共交通促進イベントの開催></p> <ul style="list-style-type: none"> ・R4.9月に公共交通利用促進イベントである「交通フェスタ」を実施【仙台市】 ・「みやぎバスまつり」をR4年9月17日(土)に勾当台公園市民広場で開催【宮城県バス協会】 ・R3年10月に「バス・ちか探検ツアー」を実施【交通局】 ・R4年7月に「夏休み親子探検ツアー(バス・地下鉄)」を実施【交通局】 ・東北地区「鉄道の日」実行委員会主催鉄道フェスティバルin東北に参加【交通局】 ・「交通フェスタ」等の市民参加イベントにブース出展し、自転車の安全利用の啓発を実施【仙台市】 <p><小学生への公共交通に関する学習の実施></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校へバス車載器、地下鉄券売機、地下鉄改札機の模型の貸出や、貸出校の一部に対し訪問を行い授業を見学【仙台市】 ・小学生を対象にバス乗り方教室の実施(R3年:2校、R4.9月時点:2校)【宮城交通】 <p><市民の健康づくりを支える社会環境の改善・整備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・職域(企業などの働く場)での身体活動量増加の啓発【仙台市】 ・身体活動量を増加するための環境整備の推進【仙台市】 ・市中心部、各区地下鉄、JP駅周辺にウォーキングコースを設定し、身体活動量増加を目的としたイベントを実施【仙台市】 <p><市内事業所への公共交通利用の推進></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「仙台市地球温暖化対策等の推進に関する条例」に基づき、R2年4月より「温室効果ガス削減アクションプログラム」の運用を開始し、従業員の公共交通利用を促進(令和4年9月末時点で制度参加事業所数は307事業所)【仙台市】 <p><パーク&ライド等の推進></p> <ul style="list-style-type: none"> ・パークアンドライドができるよう仙台西部ライナーの本社前バス停に、バス待合室(トレーラーハウス)を設置【タケヤ交通】 ・市バス露の目営業所においてパーク&バスライドを実施【交通局】 ・荒井駅前P&R駐車場の利用実績調査(毎月)および荒井駅周辺の時間貸し駐車場の利用実績調査(年1回程度)を実施【仙台市】 ・荒井駅前P&R駐車場の土地賃貸借契約を更新し、継続して運用【仙台市】 ・一部の地下鉄駅などでパーク&ライド周知ポスターを掲示し、公共交通利用への転換を促進【仙台市】 	<p><住民モビリティ・マネジメント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続して地域住民と意見交換を行っていく予定【仙台市】 <p><転入者モビリティ・マネジメント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用促進に向けた取り組みを行うとともに、アンケートなどを通して、転入者が更に利用しやすくなる様、情報提供について検討【仙台市】 <p><学生・生徒モビリティ・マネジメント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続して市内の大学・短大と協議・連携し、情報マップの作成等に取り組む【仙台市】 <p><公共交通促進イベントの開催></p> <ul style="list-style-type: none"> ・R5年度の「みやぎバスまつり」開催に向け、同時開催の「交通フェスタ」との開催場所及び実施方法等について仙台市と調整【宮城県バス協会】 ・引き続き探検ツアー等のイベントを検討・実施【交通局】 ・引き続き各種イベントに出展し、市民に向けた自転車の安全利用の啓発を実施【仙台市】 <p><小学生への公共交通に関する学習の実施></p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業での活用状況・小学生の反応について確認しながら、貸出および小学校への訪問を継続【仙台市】 <p><市内事業所への公共交通利用の推進></p> <ul style="list-style-type: none"> ・R5年4月からの「温室効果ガス削減アクションプログラム」第二計画期間開始に合わせて、各業界団体との連携による周知・啓発等を行い、更なる事業所の参加促進及び公共交通機関の利用の促進を図る【仙台市】 <p><パーク&ライド等の推進></p> <ul style="list-style-type: none"> ・仙台東部ライナーについても、関連団体と調整しパーク&バスライド構想の実現に向け協議【タケヤ交通】 ・市バス露の目営業所におけるパーク&バスライドを継続して実施予定【交通局】 ・継続して荒井駅前P&R駐車場の利用実績調査(毎月)および荒井駅周辺の時間貸し駐車場の利用実績調査(年1回程度)を実施【仙台市】 ・パーク&ライド等の利用が可能な駐車場の維持、および公共交通利用への転換を図るため、周知ポスターの掲示を継続【仙台市】

方針2 賑わい創出に向けた都心交通環境の再構築

(1) 賑わいや回遊性向上に資する交通環境づくり

施策	施策内容	実施時期				進捗状況(R4.9月末時点)	今後の予定・課題等
		R3年度	R7年度	R8年度	R12年度		
施策13	賑わいや回遊性の向上に資する道路空間の創出					<ul style="list-style-type: none"> ・R3年度に、定禅寺通にて官民連携による車線規制を伴う大規模社会実験を実施し、車線削減による影響及び空間利活用による効果（周辺道路も含む）を調査。【企業・団体等・仙台市】 ・R3年度まで、まちづくりの専門家による支援を委託し、定禅寺通活性化検討会による空間利活用の取組みを支援。【仙台市】 ・R4年度に、勾当台・定禅寺通エリアビジョンやまちづくり基本構想(定禅寺通活性化検討会策定)を踏まえた定禅寺通再整備方針の策定に向けて検討するとともに、関係者間調整を実施。【仙台市】 ・R4年度に定禅寺通活性化検討会の元会員による道路空間利活用の取組みを支援【仙台市】 ・R3年5月に青葉通駅前エリアのあり方検討協議会設立【市民・仙台市】 (R3年度は協議会2回、WGを5回開催し、社会実験の実施パターンを決定。R4年度は協議会2回、WGを2回開催し、社会実験の利活用及び交通に関する調査・検証について協議) ・R4年9月23日～10月10日に青葉通仙台駅前エリアにおける社会実験を実施【市民・仙台市】 ・宮城野通において、国土交通省道路局が公募した社会実験(次世代モビリティ共同ポートの設置や電動キックボード導入のための実証実験等)をR3～R4年度で採択し、社会実験の全メニューを実施。また、ベンチを継続して設置するとともに、エリマネ活動を見据えた屋外広告物の設置について所管課と協議【市民・仙台市】 	<ul style="list-style-type: none"> ・定禅寺通再整備方針の策定に向け、ワークショップや沿道説明会、市民フォーラム、パブリックコメントを実施し、市民との合意形成を図り、令和4年度内に方針を策定予定【仙台市】 ・R4年度末に青葉通仙台駅前エリアの社会実験時における交通面・利活用面での影響・効果および解決すべき課題を把握し、社会実験を評価【市民・仙台市】 ・R5年度は青葉通の将来ビジョン素案を作成し、パブリックコメントを経て、将来ビジョンを策定予定【市民・仙台市】 ・宮城野通における社会実験の成果や関係法令の法改正を踏まえ、地域主体で継続的に実施する体制づくり等を検討。また、歩きたくなるまちなかの創出として、休憩スペースの設置や屋外広告物（エリマネフラッグ）等の設置について引き続き検討【市民・仙台市】
		定禅寺通社会実験					
		定禅寺通・青葉通における道路空間再構成の検討					
		定禅寺通・青葉通・宮城野通における道路空間の利活用					
施策13	賑わいや回遊性の向上に資する道路空間の創出					<ul style="list-style-type: none"> ・新本庁舎低層部から勾当台公園市民広場といった周辺エリアの一体的な魅力と賑わいに貢献する空間づくりや、当該エリアのマネジメントのあり方・組織づくり等について検討を行うため、仙台市役所新庁舎低層部等公民連携検討会を令和3年度に4回開催し、R4年3月に「仙台市役所新庁舎低層部等公民連携検討会報告書」を作成【仙台市】 ・R4年9月に新本庁舎低層部と勾当台公園市民広場等の一体的利活用に係る社会実験を交通フェスタ等と連携して実施同日に交通量調査も実施【仙台市】 	<ul style="list-style-type: none"> ・R4年11月に新本庁舎低層部と勾当台公園市民広場等の一体的利活用に係る社会実験を青葉区民まつりと連携して実施予定【仙台市】 ・R5～6年度に、R4年度に実施した新本庁舎低層部と勾当台公園市民広場等の一体的利活用に係る社会実験の結果等を踏まえ、新本庁舎低層部事業者募集に向けて公募要領等の精査【仙台市】 ・R7年度を目途に新本庁舎低層部事業者の募集・決定予定【仙台市】 ・R8～9年度に新本庁舎低層部開業準備予定【仙台市】
		市役所本庁舎建替えとあわせた市民広場利活用の検討・整備					
		その他の道路における道路空間利活用の検討					
施策14	都心部における駐車施設の適正な確保					<ul style="list-style-type: none"> ・国家戦略道路占用事業としてエリアマネジメントに係る道路法の特例を2つの区域に適用【仙台市】 ・晩翠通及び広瀬通は、国交省道路局の道路占用の緩和を受けて、路上テラス席を継続して設置【仙台市・市民】 ・R4年9月に(仮称)仙台駅東1・2号公園整備工事（その4）の工事発注、および繰越工事として(仮称)仙台駅東1・2号公園整備工事（その3）の実施【仙台市】 ・「仙台駅東まちづくり協議会」が主体となり榴岡公園における社会実験を実施【市民・仙台市】 	<ul style="list-style-type: none"> ・国家戦略道路占用事業については令和9年3月31日までの間、その認定の効力が認められている令和9年度以降の事業展開を見据え、「歩行者利便増進道路制度」への移行に関して今後検討を進める予定【仙台市】 ・歩きたくなるまちなかの創出として、休憩スペースの設置について引き続き検討する【仙台市・市民】 ・R4年度内に(仮称)仙台駅東1・2号公園整備工事を発注、公園整備工事についてはR5年5月に完了予定【仙台市】 ・R4年度の社会実験の結果なども含めて、官民連携による榴岡公園の管理運営について検討【市民・仙台市】
		条例等による駐車場整備の適正化					
施策15	公共交通を利用した都心の回遊の促進					<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場附置義務条例に基づき、駐車施設の設置について指導【仙台市】 ・必要台数を低減できる特例利用物件の実績等を踏まえ、都心部の駐車場整備や駐車場出入口のあり方について検討【仙台市】 	
施策15	公共交通を利用した都心の回遊の促進					<ul style="list-style-type: none"> ・都心循環線まちなか「チョコット」withラプラスのR4年10月からの運行に向けた準備【宮城交通・仙台市】 ・120円バス区と市中心部地下鉄均一運賃（210円）を継続し、都心部における公共交通利用を促進【宮城交通・交通局・仙台市】 ・「120円バス区一日乗車券」を仙台MaaSで試験販売【宮城交通・交通局】 ・どこバス仙台のモニター調査を実施【交通局】 ・標準的なバス情報フォーマット（GTFS-JP）で市バスの情報を仙台市オープンデータカタログサイト上で公開【交通局】 ・バスマップを作成し利用者への配布を行うことで、認知度の向上を図った【仙台市】 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなか「チョコット」withラプラスの運行(10/1運行開始)及び周知広報【宮城交通・仙台市】 ・R4年度下期にどこバス仙台の英語対応、オープンデータ出力のためのバスロケーションシステム改修を実施【交通局】 ・仙台市オープンデータカタログサイトについて、ダイヤ改正の都度、データを更新。R5年度にGTFS-RTを含めたオープンデータを公開予定【交通局】 ・都心バスや地下鉄の均一運賃制度を継続して実施するとともに、対象エリアや運賃設定等について引き続き検討し、また、均一運賃制度の利用促進に向けた取り組みの検討や、認知度の向上を図る取組みを実施【宮城交通・交通局・仙台市】
		均一運賃制度の実施・更なる利用促進					

施策16	自転車利用環境の整備	「仙台市自転車の安全な利活用推進計画」推進		<ul style="list-style-type: none"> 「仙台市自転車の安全な利活用推進計画」に基づき、自転車通行空間の整備実施【仙台市】 ○あんしん通行路線 完成：2.0km (No.17_市道卸町大和町(その2)線外1線計画延長1.3km) ※R4.9月完成 (No.18_市道南仙台駅四郎丸線外2線計画延長0.7km) ※R3.12月完成 ・R4.7月に五橋駅駐輪場オープンし、当該施策完了【仙台市】 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き「仙台市自転車の安全な利活用推進計画」に基づき、自転車通行空間の整備を推進予定【仙台市】
		鉄道駅周辺での公共駐輪場確保			
施策17	コミュニティサイクルの利用促進	データバイク利用の周知		<ul style="list-style-type: none"> ・旧アプリ(ポータナビ)から新アプリ(バイクシェアサービス)へ移行【企業・仙台市】 ・DATE BIKEの公式HPにおいて、英語による利用案内を掲載【企業・仙台市】 ・Discover SENDAIでDATE BIKEの利用案内を掲載【仙台市】 ・Facebookの英語アカウント“Travel to Sendai, Japan”及び繁体字(台湾向け)アカウント“仙台魅力再発見”にて、DATE BIKEを紹介する記事を投稿【仙台市】 ・DATE BIKEポートを適切に設置【企業・仙台市】 (R3年4月1日時点107箇所→R4年9月末時点124箇所) ※実稼働数 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用方法の周知や、より分かりやすい案内表示方法等を検討【企業・仙台市】 ・英語以外の情報提供方法を検討【企業・仙台市】 ・引き続きDATE BIKEポートを適切に配置(ポート設置場所に関する調査等を実施)【仙台市】
		利用しやすいポートの配置			

(2) 多様な交通が安全・安心して共存するまちの交通環境づくり

施策	施策内容	実施時期				進捗状況(R4.9月末時点)	今後の予定・課題等
		R3年度	R7年度	R8年度	R12年度		
施策18	都心部における道路交通の安全性と円滑性の確保					<ul style="list-style-type: none"> ・路上駐車車両に対する交通指導取締りを実施【交通管理者】 ・「仙台市違法駐車等の防止に関する条例」及び「違法駐車等防止助言・啓発活動実施要領」に基づき、重点地域において、違法駐車車両に対し必要な助言及び啓発活動を実施([R3年度]活動回数:106回、助言・啓発回数:1,307件、移動件数:447件、[R4年度上半期]活動回数:51回、助言・啓発回数:584件、移動件数:150件)【仙台市】 ・駐車場附置義務条例に基づき、荷捌き車駐車施設の設置について指導【仙台市】 ・駐車場整備地区等において、路上に駐車する貨物自動車の状況調査を実施(R4.6.21, R3.6.11)【仙台市】 ・「国分町3Way方式」を引き続き継続して実施【タクシー協会・関係行政機関・仙台市】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して、路上駐車車両に対する交通指導取締りを実施する【交通管理者】 ・引き続き違法駐車車両に対し助言・啓発活動を実施していく(取締り等の強制力を持たないため、助言等に不応じない車両への対応が課題)【仙台市】 ・駐車場附置義務条例に基づき、荷捌き車駐車施設の設置について随時指導【仙台市】 ・駐車場整備地区等において、路上に駐車する貨物自動車の状況調査を実施(年1回程度)【仙台市】
			路上駐車・路上荷捌き・客待ちタクシー対策の推進				

方針3 多様な都市活動を支える交通政策の推進

(1) 新技術等を活用した交通システムの促進

施策	施策内容	実施時期				進捗状況(R4.9月末時点)	今後の予定・課題等
		R3年度	R7年度	R8年度	R12年度		
施策19	MaaS導入の検討					<ul style="list-style-type: none"> ・R3年10月に第3回仙台MaaS運営委員会を開催し、R3年10月30日から「仙台MaaS」のサービスを開始【仙台市】 ・「120円パック区一日乗車券」を仙台MaaSで試験販売【宮城交通・交通局】 ・実証実験として「地下鉄一日乗車券」を仙台MaaSで販売【交通局】 	<ul style="list-style-type: none"> ・「仙台MaaS運営委員会」を開催し、今後の事業の方向性について議論する【仙台市】 ・仙台MaaSでの新券種販売について検討【交通事業者・仙台市】
施策20	自動運転等新技術の活用の検討					—	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者等との情報共有を図りつつ、実施場所の提供、申請等の補助等必要なバックアップを行い、実証実験を促進していく【仙台市】
施策21	環境負荷の低いバス車両の導入に向けた検討					<ul style="list-style-type: none"> ・燃料電池バス(F Cバス)の導入【宮城交通】 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気バス(EVバス)の導入の検討(充電、蓄電設備投資負担等)【宮城交通】 ・環境負荷の低いバスについて調査および検討【タケヤ交通】

(2) 活発な都市経済・広域的な交流を支える交通環境の形成

施策	施策内容	実施時期			進捗状況(R4.9月末時点)	今後の予定・課題等
		R3年度	R7年度	R8年度		
施策22	多様な都市活動を支える主要な幹線道路の整備と機能確保				<ul style="list-style-type: none"> 都市計画道宮沢根白石線(南光台工区)や都市計画道郡山折立線(青葉山工区)について予備設計を実施【仙台市】 都市計画道郡山折立線(郡山工区)について路線測量が完了し、予備設計に着手【仙台市】 都市計画道路宮沢根白石線(南鍛冶町・舟丁工区)の一部について、中央分離帯や車道の工事が完成【仙台市】 都市計画道路南小泉茂庭線(宮沢橋工区)の橋台及び橋脚の工事が完成【仙台市】 宮城県渋滞対策連絡協議会を令和3年度に2回、令和4年度に1回開催し、渋滞実態の把握、分析、渋滞対策に関する施策の検討等について関係機関相互の調整を実施。(主要渋滞箇所:仙台市内は令和3年度時点で120箇所)【関係行政機関】 国道45号線坂下交差点における右折レーンの延長(R3.10供用)【関係行政機関】 重要物流道路についてはR4年4月1日に国土交通大臣が指定し、機能強化を推進【仙台市】 国道4号仙台拡幅では、箱堤高架橋下部工完成、上部工施工中。【関係行政機関】 国道4号仙台拡幅(籠ノ瀬~鹿の又)では、道路設計実施中。【関係行政機関】 	<ul style="list-style-type: none"> 現在事業中の路線の他、R3年度に着手した宮沢根白石線や郡山折立線の3工区などについて引き続き整備を推進【仙台市】 必要性が高く効果的な対策ができる箇所について、設計を進めていく予定【仙台市】 令和4年度末に今年度2回目の宮城県渋滞対策連絡協議会を開催し、主要渋滞箇所の解除について審議予定。【関係行政機関】 引き続き重要物流道路機能強化を推進【仙台市】 国道4号仙台拡幅では、令和6年度の完成向け、橋梁工事及び舗装工事等を推進。【関係行政機関】 国道4号仙台拡幅(籠ノ瀬~鹿の又)では、道路設計を推進。【関係行政機関】
			都市計画道路の整備・渋滞箇所の対策			
			広域道路ネットワークの整備推進・重要物流道路の機能確保			
施策23	旅行者等が移動しやすい環境の整備				<ul style="list-style-type: none"> 仙台空港~仙台駅間利用促進策として、定期的にキャンペーンを実施【タケヤ交通】 宮城県タクシー協会仙台地区総支部との連携協定(H31)に基づき、仙台空港定額タクシーを設定のうえ、仙台市HPから定額タクシーHPへのリンク設置、時間貸(観光)タクシー商品や定額タクシーコース商品の策定について協議を継続【仙台市】 旧アプリ(ポトナビ)から新アプリ(バイクシェアサービス)へ移行【企業・仙台市】 DATE BIKEの公式HPにおいて、英語による利用案内を掲載【企業・仙台市】 Discover SENDAIでDATE BIKEの利用案内を掲載【仙台市】 Facebookの英語アカウント"Travel to Sendai, Japan"及び繁体字(台湾向け)アカウント"仙台魅力再発見"にて、DATE BIKEを紹介する記事を投稿【仙台市】 HPやSNSでの「まちなり「チョコット」withラプラス」の情報発信【宮城交通】 	<ul style="list-style-type: none"> 宮城県タクシー協会仙台地区総支部による時間貸タクシー・定額タクシーの商品数の増加、PR方法の検討、連携内容についてのブラッシュアップが必要【仙台市】 DATE BIKEの利用方法の周知や、より分かりやすい案内表示方法等を検討【仙台市】 DATE BIKEについて英語以外の情報提供方法を検討【仙台市】
			来訪者向け公共交通施策の実施・来訪者向け移動手段の確保			

(3) 安心・安全な交通環境の形成

施策	施策内容	実施時期			進捗状況(R4.9月末時点)	今後の予定・課題等
		R3年度	R7年度	R8年度		
施策24	安全・安心なバリアフリー空間や道路空間の整備				<ul style="list-style-type: none"> R3年度は「仙台市バリアフリー基本構想 地区別構想(泉中央地区・長町地区)」改定に向け、仙台市バリアフリー推進協議会、協議会幹事会及びまち歩きワークショップを開催【仙台市】 各地区において仙台市交通安全特定事業計画を推進し、進捗率100%を達成【交通管理者】 仙台市道路バリアフリー特定事業計画に基づき、R3年度は468m、3箇所において実施【仙台市】 (※全体進捗:事業済延長/計画延長=2583m/5449m=47.4%、事業済箇所/計画箇所=213箇所/267箇所=79.8%) (※地区別進捗:都心地区52.6%、泉中央地区78.2%、長町地区67.5%、北仙台地区76.2%) 仙台市都市公園バリアフリー特定事業計画に基づき、事業を推進【仙台市】 (※進捗率:都心地区45.0%、泉中央地区55.4%、長町地区100%(完了)) 	<ul style="list-style-type: none"> R4年度中に「仙台市バリアフリー基本構想 地区別構想(泉中央地区・長町地区)」を改定予定【仙台市】 R5年度は仙台市バリアフリー基本構想 地区別構想(北仙台地区)の改定に着手【仙台市】 関係機関と調整を図り、必要に応じてさらに整備を進めていく【交通管理者】 「仙台市バリアフリー特定事業計画」の目標年度であるR7年度に向け、計画的に取組みを進めていく【仙台市】
			「仙台バリアフリー基本構想」の推進			
			生活道路等の安全対策			
					<ul style="list-style-type: none"> 交通危険箇所において、警察や道路管理者、住民と現場確認の安全点検等を実施し、各種安全対策を講じた【市民、交通管理者、仙台市】 小学校の「通学路点検」を実施し、各種安全対策を講じた【交通管理者】 横断歩道や一時停止の新設、退色した標識・表示の改修、通学路のバトロール等を実施した【交通管理者】 地域の実情に応じて、通学路の安全対策(主)定義仙台線 ラバーポール設置等)や自転車利用環境の整備((市)南仙台駅四郎丸線 矢羽根設置等)の実施【仙台市】 (※R3年度通学路安全対策実績:完了箇所数/要望箇所数=75箇所/131箇所=57.3%) (※自転車利用環境整備:あんしん通行路線完了延長L=2.0km(R3.4.1~R4.9.末)) 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、通学路対策箇所や自転車通行空間等の整備を推進【仙台市】 継続して道路管理者等と安全点検等を実施し、対策を進めていく【交通管理者】

施策25	災害時における公共交通利用者への対策の実施			<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、各帰宅困難者対策連絡協議会の開催及び対応訓練の実施により情報共有・連携確認を行っている【交通事業者・仙台市】 〔R3.4月～R4.9月末までの実績〕 【仙台駅周辺帰宅困難者対策】 仙台駅周辺帰宅困難者対策連絡協議会 5回開催 帰宅困難者対応訓練 2回実施 【長町駅周辺帰宅困難者対策】 長町駅周辺帰宅困難者対策連絡協議会 5回開催 帰宅困難者対応訓練 1回実施 【泉中央駅周辺帰宅困難者対策】 帰宅困難者対応訓練 1回実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き協議会の開催及び対応訓練を実施し、災害時における帰宅困難者の混乱抑制と安全確保に向けた取組みを推進していく【交通事業者・仙台市】 〔今後の予定〕 【仙台駅周辺帰宅困難者対策】 R5年1月に帰宅困難者対策研修会及び第3回協議会を実施予定 【長町駅周辺帰宅困難者対策】 R4年11月に帰宅困難者対応訓練を実施予定 【泉中央駅周辺帰宅困難者対策】 R4年11月に帰宅困難者対応訓練(情報伝達訓練)を実施予定
		帰宅困難者対策の実施			